



昭和四十一年

消防出初式執行さる

昭和四十一年消防出初式は

二月四日初午の日に執行された



【写真=消防出初式風景】

午前七時警鐘が打鐘され零下と化したものであるが一同に会しようとして挨拶、元消防団長坂本六度の朝風に響き渡る。消防団員は早朝より家庭の火炊き場検査を実施して、ストーブから初午と消防団の由来を話し、煙突等の危険箇所を注意をして、八百里お七の話を初めて聞き出すと、元消防団長坂本茂雄は、消防団員は耳をかたむけていた氏の蓬田消防団発展と健康を祝する。九時三十分役場前に集合して、観望の態勢に入る。十時二百名の消防団員が整列して服装の点検を行い、村長の観閲を受ける。消防団員が整列して服装の点検を行い、村長の観閲を受ける。消防団員が整列して服装の点検を行い、村長の観閲を受ける。

正しい電話のかけ方

年々加入電話が増え村民の生活に欠かざるものとなつて来ます。活に欠かざるものとなつて来ます。活に欠かざるものとなつて来ます。活に欠かざるものとなつて来ます。活に欠かざるものとなつて来ます。

出かせぎは正しい手続で!!

出かせぎによる事故発生の大昨年一月から六月の賃金不払申半は公の機関を利用せず縁故、立件数(青森労働基準局調)新聞、手配師等の斡旋で就職し安定所を利用したもの。役場の窓口を通して就職するよ。四四四件

蓬田 水稻委託試験地

成績について

蓬田農事研究会

昭和四十年年度の稲作期間は、気温低く、日照時数も少なく不順な天候が続き我々農家には生育は再びおくれ、稲は短穂多大変心配された一年間でした。ケツの生育相を示し、幼穂型成しかし幸いにも山間の一部には梅雨型の天候は七月二六日まで冷害による障害も発生しました。稲の生育はさらにおくれ量を上げるのができず、試験地。生育の進んでいる稲には、障害をそと本年の水稲委託試験地の成績と気象概況と稲の生育状況について申し述べて見たいと思ひます。

【写真=消防出初式風景】 市外通話の混む時間帯 午前九時～十一時 午後一時～二時 六時～七時

Table with 18 columns: 品種名, 出穂期(月日), 穂長(cm), 穂数(株当り), 穂数(坪当り), 倒伏, 全重, わら重, 精粒重, 玄米重, 糈重, 屑米重, 歩合, 玄米重百分比, 千粒重(g), 米質, 青米, 摘要. Rows include varieties like (1)不系69号, (2)70号, (3)シモキタ, (4)フジミノリ, (5)トワダ.

Table with 17 columns: 試験地, 品種名, 1東通, 2横浜, 3平賀, 4蟹田, 5蓬田, 6平内, 7八戸, 8上北, 9名川, 10青森, 11五所川原, 12木造, 13板柳, 14浪岡, 摘要. Rows include varieties like シモキタ, フジミノリ, トワダ, フケ70号, 青ケ59号, フケ69号, フケ74号, ムツヒカリ, フケ72号, 青ケ61号, ムツコガネ.